

第3次島田市男女共同参画行動計画(令和元~5年度)実施計画書

基本情報(計画での位置づけ)

区分	I	あらゆる分野における女性の活躍推進
基本的施策	1	ワーク・ライフ・バランスの推進

事業シート(事業番号)

項目	1	多様な働き方を選択できる環境の整備	目標達成のための取組	交流会やセミナーの開催回数や参加者数は一定数確保できており、今後はセミナー満足度を高めるため、利用者のニーズを把握し、充実した内容のセミナーを企画・開催する。	担当課
内容	産業支援センター「おびサポ」で、事業所や起業希望者などの相談を受けるとともに、セミナーや交流会を開催し、多様な働き方に関する情報提供を行う。				商工課
事業	1	交流会やセミナーの開催			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	①	積み上げ評価										
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)		セミナー満足度(%)	現状値(2018)~目標年(2023)伸び率	
計画(年度ごとの目標等)		70%		70%		73%		73%		75%	0.14	セミナー満足度
実績(値)	セミナー満足度	61%									-0.61	
達成率	61%	87.1									-435.7	75%
評価		A									C	

5か年の総合評価
※最終年度数値の目標達成率

実績から見た評価理由

目標の達成には至らなかったが、参加者からは好意的な感想も多く寄せられており、セミナーの内容については一定の評価を得られた。

事業シート(事業番号)

項目	1	多様な働き方を選択できる環境の整備	目標達成のための取組	・安心して働くことができる「島田型クラウドソーシング」を構築、運営していく。 ・子育て中の女性やアクティブシニアをはじめとし、クラウドソーシングで働くワーカーを発掘する。 ・市内企業におけるクラウドソーシングへの業務発注を促進する。	担当課
内容	個人の希望やライフスタイルに応じて、時間や場所に捉われないことのできる「クラウドソーシング」を推進する。				戦略推進課 商工課
事業	2	クラウドソーシングの推進			

■実績(値)・年度ごとの評価

評価モデル	①	積み上げ評価										
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		登録者数		登録者数		登録者数		登録者数		登録者数	現状値(2018)~目標年(2023)伸び率	
計画(年度ごとの目標等)	クラウドソーシングワーカー登録者数(人)	100		125		150		175		200	157	クラウドソーシングワーカー登録者数(人)
実績(値)		72									-43	
達成率	43	72.0									-27.4	200
評価		B+									C	

5か年の総合評価
※最終年度数値の目標達成率

実績から見た評価理由

ワーカー登録者数を増やすために周知セミナーの実施や市広報誌で事業紹介等を行い、昨年度末に比べ29人増加したが、目標までの登録者数には至らなかった。

事業シート(事業番号)

項目	2	「男女共同参画社会づくり宣言」事業所の普及促進						目標達成のための取組	啓発情報紙/パレットや市ホームページなどで宣言事業所の紹介を行う。	担当課		
内容	「男女共同参画社会づくり宣言」(県事業)についての周知を図り、事業所の自主的な取組を促進し、登録数を増やす。						市民協働課					
事業	3	事業所等の「男女共同参画社会づくり宣言」の促進										
■実績(値)・年度ごとの評価												
評価モデル	①	積み上げ評価										
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		宣言事業所数		宣言事業所数		宣言事業所数		宣言事業所数	宣言事業所数	現状値(2018)~目標年(2023)伸び率		
計画(年度ごとの目標等)	県が行う「男女共同参画社会づくり宣言事業所」の数	125		127		128		129		130	6	県が行う「男女共同参画社会づくり宣言事業所」の数 130
実績(値)		125									-124	
達成率		100.0									-2066.7	
評価	124	A									C	
5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率												
実績から見た評価理由												
7月に発行したパレット36号で、宣言事業所の紹介を掲載した。 令和元年12月現在で、市内の「男女共同参画社会づくり宣言事業所」数は125となったため。												

事業シート(事業番号)

項目	3	市職員におけるワーク・ライフ・バランスの促進						目標達成のための取組	定められた定時退庁日に時間外勤務を命令する場合には人事課長の確認を得るものとし、時間外勤務の累積時間が一定以上になった場合には、その理由と対策等について報告を求めていく。	担当課	
内容	定時退庁日の徹底や適性な人事配置による残業時間の削減により職員のワーク・ライフ・バランスの実現を図る。						人事課				
事業	4	効率的な業務遂行と毎週水曜日は定時退庁日等の徹底									
■実績(値)・年度ごとの評価											
評価モデル	③	削減指標評価									
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023) ※目標(値)	
指標		時間外勤務時間		時間外勤務時間		時間外勤務時間		時間外勤務時間	時間外勤務時間		
計画(年度ごとの目標等)	時間外勤務時間(時間)	55,000		54,800		54,600		54,400		54,200	時間外勤務時間(時間) 54,200
実績(値)		58,122									
達成率		-5.3									
評価	55,213	C									
		-5.3	C								
5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率											
実績から見た評価理由											
令和元年度 目標:55,000時間 実績:58,122時間											

事業シート(事業番号)

項目	4	子育て支援事業の充実								目標達成のための取組	子育て世代包括支援センターの周知、利用の推進	担当課 健康づくり課	
内容	妊娠・出産・子育て期を切れ目なく支援する体制を強化していく。												
事業	5	子育て世代包括支援センターの運営											
■実績(値)・年度ごとの評価													
評価モデル	①	積み上げ評価											
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)	
指標		相談件数(件)		相談件数(件)		相談件数(件)		相談件数(件)		相談件数(件)	現状値(2019)~目標年(2023)伸び率		
計画(年度ごとの目標等)	子育て世代包括支援センターの相談件数	500		950		1000		1050		1050	690	子育て世代包括支援センターの相談件数	
実績(値)		905									-360		
達成率		181.0									-52.2		
評価	360	A									C	1050	
											5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率		
実績から見た評価理由													
島田市版ネウボラを開始したことで相談件数は伸びていると考えられる。実績数が大幅に増えたのは、集計方法が変更となったため。													

事業シート(事業番号)

項目	4	子育て支援事業の充実								目標達成のための取組	島田市子育て応援サイト等で情報を発信するとともに、母子保健部門と連携を図り、安心して子育てができるよう切れ目ない支援を行う。	担当課 子育て応援課	
内容	地域子育て支援センター、育児サポーター派遣事業など、多様なニーズに対応した子育て支援事業を推進する。												
事業	6	地域子育て支援センター事業 子育てコンシェルジュ事業											
■実績(値)・年度ごとの評価													
評価モデル	①	積み上げ評価											
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)	
指標		マイ支援センター登録者利用数(人)	相談件数(件)	マイ支援センター登録者利用数(人)	相談件数(件)	マイ支援センター登録者利用数(人)	相談件数(件)	マイ支援センター登録者利用数(人)	相談件数(件)	マイ支援センター登録者利用数(人)	相談件数(件)		
計画(年度ごとの目標等)		4,500	2,560	4,600	2,595	4,750	2,630	4,900	2,665	5,000	2,700		
実績(値)	・マイ支援センター登録者利用数(累計) 4,820人 ・相談件数 2,813件 ・実施園 10園	5,958	2,589									・マイ支援センター登録者利用数(累計)5,000人 ・相談件数 2,700件 ・実施園 9園	
達成率		132.4	101.1										
評価		A	A										
											5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率		
実績から見た評価理由													
令和元年度 マイ支援登録者数 281人 マイ支援登録をしている3か月~7か月の第1子母親を対象にしたあかちゃん講座回数 84回 マイ支援登録をしている3か月~7か月の第1子母親を対象にしたあかちゃん講座参加数 573人 ※あかちゃん講座は、令和元年度より全支援センターで実施開始													

事業シート(事業番号)

項目	4	子育て支援事業の充実										目標達成のための取組	島田市子育て応援サイト等で情報を発信するとともに、母子保健部門と連携を図り、安心して子育てができるよう切れ目ない支援を行う。	担当課
内容	地域子育て支援センター、育児サポーター派遣事業など、多様なニーズに対応した子育て支援事業を推進する。										子育て応援課			
事業	7	育児サポーター派遣事業												
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	①	積み上げ評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		実利用数(人)	相談件数(件)	実利用数(人)	相談件数(件)									
計画(年度ごとの目標等)	実利用者数 159人	163	1170	165	1195	170	1220	175	1240	180	1260	実利用者数 180人 相談件数 1260件		
実績(値)	相談件数 1148件	128	810											
達成率		78.5	69.2											
評価		B+	B+											
												5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率		
実績から見た評価理由														
令和元年度 申請書提出数 177人 派遣回数 896回 ※家族の支援はあるが万が一に備えて申請する方もおり、実際の利用につながらないケースもある。														

事業シート(事業番号)

項目	4	子育て支援事業の充実										目標達成のための取組	市内すべての小学校でペアレントサポーターによる親学講座を実施し、また、すべての家庭教育学級でペアレントサポーターによるつながるシートの学習会を行う。	担当課
内容	ペアレントサポーターが市内小学校に出向き、保護者に対する講座を行う。										社会教育課			
事業	8	家庭教育支援事業												
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	②	年度単位評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		親学開講数(校)	実施学級数(学級)	親学開講数(校)	実施学級数(学級)									
計画(年度ごとの目標等)		18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	全小学校での講座の実施		
実績(値)	親学講座の実施 つながるシートの学習実施 18校	18	18											
達成率		100.0	100.0											
評価		A	A											
		100.0	A											
												5か年の総合評価 ※評価の平均		
実績から見た評価理由														
計画どおり実施できているため ※R3湯日小廃校のためR3から講座数減-1														

事業シート(事業番号)

項目	5	保育事業の充実								目標達成のための取組	待機児童をなくすための施策は継続し、保育の質を高める方法として、病児保育所を1箇所設置し、児童の病気期間中に仕事を休まなければならない親の負担を軽減する支援を行う。				担当課	
内容	延長保育、一時保育、病後児保育、放課後児童クラブ等、働く親を支援する保育サービスを推進する。								9		保育事業(量と質の確保) 児童健全育成事業				保育支援課	
事業																
■実績(値)・年度ごとの評価																
評価モデル	②		年度単位評価													
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)				
指標		待機児童割合(%)	病児保育施設数(箇所)	待機児童割合(%)	病児保育施設数(箇所)											
計画(年度ごとの目標等)		0%	1	0%	1	0%	1	0%	1	0%	1	0%	1	保育所等の利用申込者数に対する待機児童数の割合(4月1日現在) 0% 病児保育施設数 1箇所		
実績(値)	保育所等の利用申込者数に対する待機児童数の割合(4月1日現在) 0%	0.68%	0													
達成率	病児保育施設数 0箇所	99.32	0.0													
評価		A	C													
													5か年の総合評価 ※評価の平均			
実績から見た評価理由																
待機児童の発生状況は、地域によって異なるため、地域ごとの状況に応じて、待機の多い2地区に地域型保育事業所を開設した。病児保育施設についても、令和元年度は施設整備(事業者への補助)を行い、計画どおり令和2年4月1箇所開設となっている。																

事業シート(事業番号)

項目	5	保育事業の充実								目標達成のための取組	利用児童数の動向に合わせ、地域の社会福祉法人等の民間活用を含めた整備を進めていくとともに、事業目的に基づき必要度の高い児童の受け入れを優先する。 また、不足する指導員は、ハローワークや民間求人誌等を活用するほか、近隣の高校、大学への求人募集を強化する。				担当課	
内容	延長保育、一時保育、病後児保育、放課後児童クラブ等、働く親を支援する保育サービスを推進する。								10		放課後児童健全育成事業				子育て応援課	
事業																
■実績(値)・年度ごとの評価																
評価モデル	③		削減指標評価													
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)				
指標		待機児童割合		待機児童割合		待機児童割合		待機児童割合		待機児童割合		待機児童割合				
計画(年度ごとの目標等)	利用申込者数 876人 待機児童数 7人	0%		0%		0%		0%		0%		0%		待機児童割合 0%		
実績(値)	待機児童割合 0.8%	8.8%														
達成率		91.2														
評価	0.8%	A														
													5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率			
実績から見た評価理由																
児童クラブ待機児童数(71人) ※4/1時点																

事業シート(事業番号)

項目	6	育児休業制度の周知、利用の啓発										目標達成のための取組	啓発情報紙/パレットや市ホームページ、広報しまだ等で育児休業制度利用の啓発を行う。	担当課
内容	情報紙等で制度の周知を図る。										市民協働課			
事業	11	育児休業制度の周知、利用の啓発												
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	②	年度単位評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		情報紙や広報しまだへの記事掲載	ホームページ等での情報提供											
計画(年度ごとの目標等)		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
実績(値)		1	0											
達成率	啓発情報紙パレットへの記事掲載 年1回	100.0	0.0											
評価		A	C											
		50.0	B											
5か年の総合評価 ※評価の平均														
実績から見た評価理由														
令和2年1月に発行したパレット37号で男性の育児休業についての記事を掲載した。														

事業シート(事業番号)

項目	7	市職員における育児休業制度の利用促進										目標達成のための取組	男性職員が育児休暇取得しやすい職場づくりをすすめる。	担当課
内容	市が率先して男女とも育児休業制度を活用しやすい環境整備を行う。										人事課			
事業	12	市役所内への育児休業制度等の周知・利用促進												
■実績(値)・年度ごとの評価														
評価モデル	①	積み上げ評価												
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)		
指標		男性の育児休業取得者		男性の育児休業取得者		男性の育児休業取得者		男性の育児休業取得者		男性の育児休業取得者	現状値(2018)~目標年(2023)伸び率			
計画(年度ごとの目標等)	男性の育児休業取得者数(5年間の延べ人数)	1		2		3		4		5	0	男性の育児休業取得者数(5年間の延べ人数)		
実績(値)		2									-5			
達成率		200.0									#DIV/0!			
評価		A									#DIV/0!			
5か年の総合評価 ※最終年度数値の目標達成率														
実績から見た評価理由														
令和元年度 目標:1人 実績:2人 達成率:200%														

事業シート(事業番号)

項目	8	家庭生活への男性の参画促進に関する啓発								目標達成のための取組	ワーク・ライフ・バランスをテーマとして、啓発情報紙パレットや市ホームページ、広報しまだでの啓発活動や講座等を開催する。				担当課		
内容	情報紙、講座等で家庭生活での役割分担の見直しにつながる情報提供や啓発を行う。								市民協働課								
事業	13	家庭生活への男性の参画促進に関する啓発															
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		広報媒体への記事掲載数	講座参加者数		広報媒体への記事掲載数	講座参加者数		広報媒体への記事掲載数	講座参加者数		広報媒体への記事掲載数	講座参加者数		広報媒体への記事掲載数	講座参加者数		
計画(年度ごとの目標等)		1	50		1	50		1	50		1	50		1	50		
実績(値)	男性の家庭生活への参画促進についての記事掲載0回	1	29														
達成率	ワークライフバランスに関する講座参加者27人	100.0	58.0														
評価		A	B														
		79.0	B+														
														5か年の総合評価 ※評価の平均			
実績から見た評価理由																	
7月に発行したパレット36号で、多様な働き方についての記事を掲載した。また、2月には「ワークライフバランスを重視した職場のマネジメント」というテーマで、セミナーを開催した。参加者:29人																	

事業シート(事業番号)

項目	9	男性が参加しやすい講座等の開催								目標達成のための取組	男性を対象とした料理教室やおやじの井戸端講座などを開催する。開催日について、男性でも参加しやすいよう配慮する。				担当課		
内容	男性の家事、育児、介護への参画を支援するため、参加しやすい講座等を開催する。								社会教育課								
事業	14	男の料理教室等の開催															
■実績(値)・年度ごとの評価																	
評価モデル	②	年度単位評価															
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)			令和2年度(2020)			令和3年度(2021)			令和4年度(2022)			令和5年度(2023)			令和5年度(2023) ※目標(値)
指標		開催箇所(箇所)	講座開催回数(回)	講座参加者数(人)	開催箇所(箇所)	講座開催回数(回)	講座参加者数(人)	開催箇所(箇所)	講座開催回数(回)	講座参加者数(人)	開催箇所(箇所)	講座開催回数(回)	講座参加者数(人)	開催箇所(箇所)	講座開催回数(回)	講座参加者数(人)	
計画(年度ごとの目標等)		8	50	700	8	50	700	8	50	700	8	50	700	8	50	700	
実績(値)	・入門!男の料理教室(楽習センター)開催14回、参加延べ人数260人	5	42	605													
達成率	・男の料理教室開催施設6施設、開催回数延29回、参加者延434人	62.5	84.0	86.4													
評価	・おやじの井戸端講座開催施設1施設、開催回数延2回、参加者延24人	B+	A	A													
		77.6	B+														
														5か年の総合評価 ※評価の平均			
実績から見た評価理由																	
・入門!男の料理教室とおやじの井戸端講座については目標に近い数値を達成したが、社会教育施設で実施する男の料理教室については60%~70%程度の達成率であったため 内訳:入門!男の料理教室(楽習センター)開催18回参加延べ人数272人 ・男の料理教室開催施設3施設開催回数延べ22回参加者延303人 ・おやじの井戸端講座開催施設1施設、開催回数延2回(1回15人前後)																	

事業シート(事業番号)

項目	9	男性が参加しやすい講座等の開催										目標達成のための取組	父親の参加しやすい土日及び平日夜間に講座を開催する。また、父親を主な対象とした講座を開催する。また、広報などで男性の参加呼びかけを行う。	担当課 社会教育課	
内容	男性の家事、育児、介護への参画を支援するため、参加しやすい講座等を開催する。														
事業	15	父親も参加しやすい子育て講座の開催													
■実績(値)・年度ごとの評価															
評価モデル	②	年度単位評価													
	平成30年度(2018) ※現状(値)	令和元年度(2019)		令和2年度(2020)		令和3年度(2021)		令和4年度(2022)		令和5年度(2023)		令和5年度(2023) ※目標(値)			
指標		講座開催回数(回)	男性参加率(%)	講座開催回数(回)	男性参加率(%)	講座開催回数(回)	男性参加率(%)	講座開催回数(回)	男性参加率(%)	講座開催回数(回)	男性参加率(%)	講座開催回数(回)	男性参加率(%)		
計画(年度ごとの目標等)	・思春期の子をもつ親の講座の開催 ・幼児、児童をもつ親の単発講座(休日講座)の開催	5	20%	5	20%	5	20%	5	20%	5	20%	5	20%		
実績(値)	開催数1回、参加人数延べ33人、内、父親7人	5	19.5%											・男性が参加しやすい(土日・夜間)日時での講座開催回数5回	
達成率	・幼児、児童をもつ親の単発講座(休日講座)の開催	100.0	97.5											・男性参加率20%以上	
評価	参加人数55人、内、父親8人 ※親子ふれあい講座はH30年度中止となった。	A	A												
		98.8	A												
												5か年の総合評価 ※評価の平均			
実績から見た評価理由															
男性参加率19.5%であるため(土日開催講座全体参加人数77人うち実績父親参加人数15人)															